

## ブルークロス ハンドバルブアスピレーター 手動式吸引器 HA-210 をご利用のみなさまへ

本器は医療機器に該当します。使用前及び定期的な点検をお願いいたします。

### 【使用前点検】

- ・吸引ポンプに亀裂が入っていないか、ご確認ください。
- ・キャップや吸引瓶等、各パーツがしっかりと接続されているか、ご確認ください。
- ・万が一、パーツの劣化や破損が確認された場合は、下記の構成パーツをご参照いただき、ご購入先の販売店様までご連絡ください。

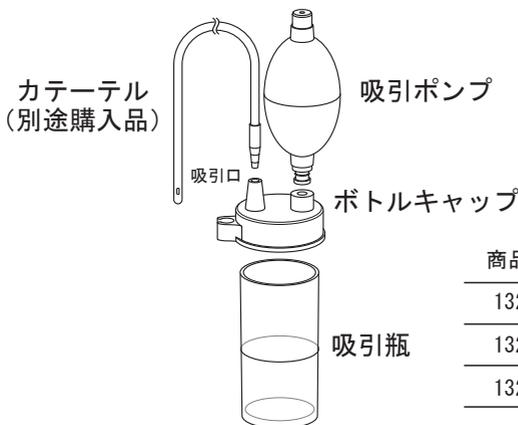
### 【使用方法】

- ・吸引口に吸引カテーテルを接続し準備を行います。
- ・一方の手で吸引カテーテルの先端部を持ち患部にあて、他方の手で吸引ポンプの圧縮、開放を繰り返し、吸引を行います。

### 【使用上の注意】

- ・吸引瓶の最大容量は120mLですが、半分以上溜まったら吸引瓶をキャップから外し、異物を捨ててください。
- ・使用後は、下記の構成パーツを参照に分解したあと、薬液消毒（希釈されたヒビテン等）または、ぬるま湯で洗浄を行い、しっかりと乾燥させた後に正しく組立て、次の使用にお備えください。

## 手動式吸引器（構成パーツ）



商品コード	パーツ名	定価（税抜）
1320010	吸引ポンプ	2,000円
1320030	ボトルキャップ	1,600円
1320020	吸引瓶	500円

承認番号 22000BZX01318000 医療機器分類：管理医療機器（クラスⅡ）

## ご注意ください

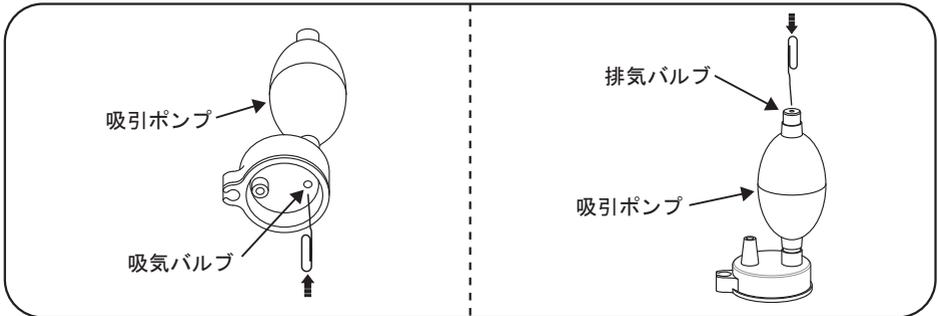
手動式吸引器は、長期間の保管や使用後の洗浄で残った水分によって、吸引ポンプの上下にある金属製の排気バルブ（上部）と吸気バルブ（下部）の中にある一方弁が吸着状態になり、吸引ができない場合がございます。

その際は、下記の対処方法に従って確認を行ってください。

### 【対処方法】

吸引ポンプの排気バルブ（上部）と吸気バルブ（下部）の中心穴に細い軸状の棒（ゼムクリップ等）を挿し込み、各バルブ内部にある傘型的一方弁を軽く押してください。

## ※ゼムクリップなどの細い軸状の棒をご用意ください。



## 修理を依頼されるお客様へのお願い

感染予防のため、当社では感染症患者に使用、又は、感染症により汚染された製品の修理依頼・廃棄依頼はご遠慮させていただきます。

当該製品の修理・廃棄につきましては、医療施設及び医療従事者の方のご指示のもとで、万全の措置をお願いいたします。

### ■感染症とは

体内に微生物や病原体が侵入し、増殖して発症する疾患のことです。

### ■感染症一例

- ・新興感染症（エボラ出血熱、SARS）等
- ・ウイルス性感染症（B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス）等
- ・日和見感染症（MRSA、VRE）等

### ■感染症についての詳しい情報／関連施設

- ・厚生労働省
- ・国立感染研究所
- ・感染症情報センター

（株）ブルークロス・エマーゼンシー 営業部

連絡先：TEL 03-3815-2220（月～金曜 AM9:00～PM5:30 ※土・日、祭日を除く）